



普通Zよりの使用前の状態



普通Zよりの摩耗状態



ラングZよりの使用前の状態



ラングZより摩耗状態

図3-10 ロープのより方別摩耗状態の比較

7 形付け

形付けとは、ロープの各ストランドや素線に予めせ付けして、ロープの反発力を少なくする方法です。

この方法で作られたロープは、不反発性（Preformed 又は Tru-Lay）ロープと呼ばれて、ロープを切ってもストランドや素線がばらけない性質を有しています。

現在製造されているロープは、ほとんどのものが不反発性ロープで、反発性ロープは、6×61のほか特定の用途に使用されるものに限られています。

8 破断力（種別）

破断力には、指定破断力と実際破断力とがあり、指定破断力は規格値すなわち破断力の最低値、実際破断力は試験片が破断するときの最大値です。

破断力は、ロープを構成する素線の公称引張強さによって決まり、種別は表3-2のように区分します。

表3-2 破断力（種別）の区分

種 別	摘 要
E種（1320N/m㎡級）	裸及びめっき（めっき後冷間加工を行ったものを含む。）
G種（1470N/m㎡級）	めっき（めっき後冷間加工を行ったものを含む。）
A種（1620N/m㎡級）	裸及びめっき（めっき後冷間加工を行ったものを含む。）
B種（1770N/m㎡級）	裸及びめっき（めっき後冷間加工を行ったものを含む。）
T種（1910N/m㎡級）※	裸

※ T種は旧規格で特種です。

なお、当社ではT種を超える強さのロープも、ご要望により製造いたします。